

「同業者から」15・2%  
(8・6%増減)、「物流子  
社から」7・9%(0・  
5%減)となっている。

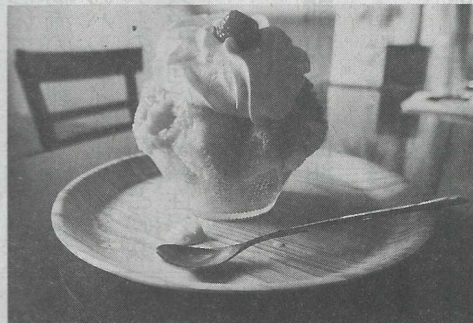
8月以降に荷主(物流子  
社、元請運送事業者)か  
ら受けた要請については  
「無償での付帯サービス」  
40%(13・4%増)、次に  
「一方的な値下げ」24%  
(4・8%増)、「過積  
載」8%(3・5%減)、  
「商品などの購入」8%  
(0・3%増)となるな  
ど、依然として荷主の優位  
性の乱用が見られる。

今回、初めて設問に加え  
た「定年後、継続雇用運  
転者に対する安全、健康管  
理や賃金などに関する配慮  
義務について留意してい  
る」について聞いたとい

## 天然氷のかき氷店展開

### ソランドハウス 収益平準化へ

ランドポート(久保務社長、  
埼玉県三芳町)の関連会社で、  
不動産業のソランドハウス(久



手作りシロップのイチゴ味

保真康社長、同)が、天然氷を  
使ったかき氷店を19日に開業す  
る。収益の平準化と若手人材の  
活躍機会創出を狙い、新たな事  
業領域として展開する。

天然氷の仕入れルートが確保  
できたことで事業化に至った。  
名水百選の八ヶ岳南麓高原湧水  
群で、自然の寒さのみで時間を  
かけて製造される八義(正木か  
よ社長、山梨県北杜市)の天然  
氷は、流通量が限られる。こう  
した希少性に着目し、差異化可  
能な商材と判断した。かき氷屋  
オーナーの瓜谷紫氏は「天然氷

提供する。水の層ごとに練乳と

という付加価値があるからこそ  
踏み切った」と話す。

東武鉄道伊勢崎線・草加駅か  
ら徒歩3分の居酒屋「ダイニン  
グループ NAHOH」を昼に  
間借りして営業。4〜6月は土  
日祝日、7〜9月は連日営業す  
る。営業時間は午前11時〜午後  
4時。将来的には2店舗目の出

店や地元での展開も視野に入  
れ、地域貢献型事業としての成  
長を目指す。

口どけの軽い天然氷をふんわ  
りと削り、農家直送の素材を使  
った手作りシロップを組み合わ  
せる。イチゴ、抹茶、信玄餅、  
キウイ、メロンを定番とし、季  
節限定で桃やマスクットなども  
提供する。水の層ごとに練乳と

シロップを重ね、最後まで味の  
変化を楽しめる構成とした。

不動産事業は倉庫と工場のサ  
ブリースや仲介を軸にする。物  
流、不動産ともに繁閑差がある  
ため、飲食事業を補完的に位置  
付け、売り上げの底上げを図  
る。

SNSを主軸に集客を図る。  
瓜谷氏はサッカー選手としても  
活躍し、動画共有アプリ「ティ  
ックトック」で2万人のフォロ  
ワーを持つ。自身のアカウント  
で情報発信する。

今回の取り組みは若手の挑戦  
を後押しする側面もある。スポ  
ーツと仕事を両立する人材の受  
け皿としての役割を担う。  
(宮崎菜里奈)

## 協会 大学・高校教員招く

### 野口倉庫 設備など説明

埼玉県倉庫協会(佐久間  
文彦会長)は3月17日、大  
子、高校の就職指導教員ら  
12人を招いて現場見学会を  
行った。毎年行っている  
「就職指導教諭等・採用担  
当者意見交換会」の一環  
で、参加者は現場の実態へ  
の理解を深めた。  
野口倉庫(野口英徳社



同社は2026年卒で大  
卒4人、高卒7人を採用。

毎年行っている意見交換  
会の一環

若手社員も登壇し、入社動  
機や成長の実感を語った。

23年卒の安藤竜也氏は「説  
明会で知り、社内見学でも  
くもくと作業に集中できる  
ところが自分に合っている  
と思った」と述べた上で、  
外部研修と社内研修を組み  
合わせた育成体制を紹介。  
高卒入社の子柴崎和也氏は  
「入社後、コミュニケーション

「力が向上した」と振り返  
り、その後、意見交換会を開  
き、48人の会員企業の採用  
担当者が参加。採用担当者  
は「チームで仕事を進める  
上でコミュニケーション力  
が不可欠」と伝えた。これ  
に対し教員側からは、企業  
の具体的な取り組みについ  
ての質問が出され、メンタ  
ー(指導員)制度や若手研  
修、社内イベントなど各社  
の施策が共有された。

佐久間会長は「EC(電  
子商取引)の拡大やBCP  
(事業継続計画)対策など  
倉庫の役割が年々変わって  
いる。ロボティクスやAI  
(人工知能)の導入も進  
み、単なる力仕事からマネ  
ジメントを担う産業へと変  
わりつつある」と指摘。  
「企業規模よりも働き方を  
重視する学生が増えてい  
る。今後も業界認知を広げ  
ていく」と話した。  
(宮崎菜里奈)

る企業を目指し、今  
月中の公開を予定  
(ダブルバ・サミー)